

令和7年度 第1回我孫子市平和事業推進市民会議 会議概要

1. 開催日時

令和7年5月13日(火) 18時30分～20時40分

2. 開催場所

あびこ市民プラザ第1会議室

3. 出席者

(委員) 桑原会長、早乙女副会長、石井委員、稲見委員、蒲田委員、菅委員、
北嶋委員、見城委員、早乙女委員、関委員、的山委員、山田委員
(事務局) 吉岡課長、栗原課長補佐、山田係長、岡村主任、葛生主任主事、
角田主任主事

4. 傍聴人

1名

5. 議事

(1) 開会

吉岡企画政策課長から全体の挨拶を行った。

(2) 委員及び事務局紹介

委員及び事務局それぞれ自己紹介を行った。

(3) 会長・副会長の互選

会長には桑原委員、副会長には早乙女委員が選任された。

(4) 我孫子市平和事業について

- 1) 平和事業
- 2) 我孫子市平和事業推進市民会議
- 3) 令和6年度事業報告

事務局から、我孫子市平和事業推進条例、我孫子市平和事業推進市民会議及び令和6年度の平和事業実績について説明した。

— 委員からの意見 —

なし

(5) 令和7年度事業について

1) 中学生広島派遣

今年度の派遣先を広島とし、平和記念式典の開催に合わせて8月5日から8月7日まで市内中学生の代表者を派遣することなどについて説明した。

— 委員からの意見 —

市民会議委員より2名が広島への派遣の引率者として参加する予定なので、希望者は事務局へ申し出ていただきたい。(桑原会長)

2) 平和祈念式典及び戦後80年記念事業

市主催事業として、8月16日にアビスタにて「我孫子市平和祈念式典」を開催するとともに、8月15日から29日で「平和事業パネル展」・「平和祈念の祈り鶴展」を開催することについて説明した。

また、平和事業推進市民会議の主催事業として、「戦後80周年記念事業」を「我孫子市平和祈念式典」と同日に開催することについて説明した。

— 委員からの意見 —

8月16日の「戦後80周年記念事業」は、多くの人員を必要とするため、委員の皆様の積極的な参加をお願いしたい。

お盆休み期間中の開催となることから、多くの来場を期待している。(桑原会長)

3) 平和の集い

開催日は12月14日(日)に決定し、戦後80年記念事業として平和のうたの制作を予定していることから、そのお披露目の場として「平和のうた」

コンサート(仮)を含む3部構成とすることや、「平和の集い展」はけやきプラザギャラリーで実施することなどについて説明した。

— 委員からの意見 —

例年通り12月第1日曜日での開催を想定している方も多いと思うので、今年度の平和の集いは12月第2日曜日(12月14日)であることを確認しておいていただきたい。

当日は一日を通して対応することとなるので、今のうちから日程調整をしてできるだけ参加するようにしてほしい。(桑原会長)

4) リレー講座

今年度も市内全小学校で実施することや、学校ごとの実施日について説明した。

— 委員からの意見 —

学校の方針に基づき見学者を募るため、募集があった際は委員の方にはリレー講座への積極的な参加をお願いしたい。任期中においては、必ず一度は見学するようお願いする。(桑原会長)

5) 我孫子市平和事業推進市民会議ブログ

ブログの運営方法について前任者の石井委員より説明があり、今年度も引き続き石井委員が主担当となった。

— 委員からの意見 —

会議やイベントごとにブログを投稿していくため、委員の方には寄稿へのご協力をお願いしたい。(石井委員)

6) こどもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2025

昨年度から本市での募集を開始した平和首長会議主催の絵画コンテストについて、今年度の実施方法等について説明した。

また、昨年度の応募作品は1作品であったことから、応募を増やす方策について委員に意見を聴取した。

— 委員からの意見 —

市民に広く周知するために、広報あびこへの掲載をお願いしたい。

また、学校での夏休みの宿題としてもらうことはできないか。(的山委員)

学校の先生に魅力的な取り組みであることを理解してもらうことが重要であるので、引き続き校長会での説明を続けていければと思う。(北嶋委員)

親御さんの目につくようなポスターやチラシを作成して公共施設や商業施設で掲示してもらえないのか。(北嶋委員)

インセンティブとなるような物の提供ができれば良いと思う(北嶋委員)

リレー講座の授業を始める前に、講師からチラシを配付するなどして児童

へ直接PRしてみてもどうか。(石井委員)

美術部をターゲットに絞って部活動の一環としてもらえれば応募作品が増え50枚ほど集まれば平和の集い展の展示に使用できるのではないか(的山委員)

本日の会議後に、絵画コンテストの応募を増やす取り組みについて全委員にメールで照会をかけてもらいたい(桑原会長)

7) 戦後80年及び我孫子市平和都市宣言40周年記念事業

今年、戦後80年及び我孫子市平和都市宣言40周年を迎えることから、昨年度から委員を拡大し、「事業」「広報」「普及」の3部会に分かれて記念事業を検討してきたことについて、各部会から進捗の報告があった。

○広報部会(石井部会長)

巡回展示、SNS活用、リレー講座用小冊子の3つを重点に活動を進めている。巡回展示については、湖北台近隣センター、我孫子ショッピングプラザ本屋前のスペース、近隣センターこもれびでの展示を計画しており、6月から7月にかけて順次実施する予定となっている。展示テーマは平和に関する作品紹介で、学生をターゲットにした内容となっている。

SNS活用では、Instagramを使用することが決定し、運用方法や投稿時のマニュアルの作成を進めている。第1回会議の開催から投稿を開始する予定であり、事務局との連携を深めながら運用を進める予定。

リレー講座用小冊子については、デザインや画像配置、フォントなどの検討

が進んでおり、平和のうたの歌詞を載せるスペースに関しても確保がほぼ完了している。

○事業部会（北嶋部会長）

平和のうたの制作、我孫子市平和祈念式典と同日開催のイベントなどの事業を進めている。平和のうた作成については、歌詞案を作成し、佐々木祐滋氏が歌いやすいように調整していただく。

楽曲の形式は、ソロ・合唱・インストゥルメンタルでの制作を予定している。曲調は明るくポップなイメージをしている。佐々木氏と打ち合わせを行いながら制作していく。

平和の集いで歌をお披露目する。佐々木氏のほか、歴代の派遣中学生にも参加してもらい、みんなで歌えればと考えている。

8月16日の我孫子市平和祈念式典と同時開催する平和イベントについては、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館から被爆体験伝承者の方をお招きする。イベントポスターを作成したので、このイベントのタイトルを決めたいと思うが、拡大委員の方々の意見も伺いながら決めていければと思う。

○普及部会（菅委員）

8月16日に実施する「戦後80周年記念事業」の際に、子どもに平和に関心を持ってもらえるような「缶バッジ作成」を行う方向で進めている。缶バッジ作成は、先着100名を予定しており、安全ピンタイプまたはマグネットタイプで作成できるようにする。缶バッジのデザインは、うなきちさんを使用し、平和に関連した内容とし、その場でデザインに色を塗れるような仕組みにする。デザイン案は山元部会長が作成する予定。

今後、リレー講座の普及についての検討も行う予定。

— 委員からの意見 —

8月16日の記念事業において、いくつかの催しが同時に実施される予定となっているが、その中でも被爆体験伝承講話は派遣事業経験者、リレー講座講師には是非聴講してもらいたい。（的山委員）

被爆体験を聴くのが難しい子どもは缶バッジ作成に参加してもらえるなど、

同時並行で実施するメリットもあると感じる。(石井委員)

今後の会議で詳細を決定していくことになるが、部会を問わず委員皆で事業の成功に向けて取り組んでいただくようお願いする。(桑原会長)

(6) その他

(7) 閉会